

合同防災訓練計画書

1 訓練目的

危険物施設での火災発生を想定し、自衛消防隊と消防機関が一体となった合同訓練を実施することにより、自衛消防隊の自主保安体制の確立、防火意識の高揚及び消防機関との円滑な情報連絡体制を図るとともに署隊の災害対応力を向上させ、確実な防御体制を確立することを目的とする。

2 訓練日時

令和5年10月20日（金）午後4時から午後4時45分まで（小雨決行）

3 訓練実施場所

浜松市西区西山町1370番地 トクラス株式会社 敷地内

4 訓練参加隊

- (1) トクラス株式会社 自衛消防隊員、その他トクラス株式会社職員
- (2) 西消防署 西指揮隊、西タンク隊、大平台ポンプ隊、大平台救急隊

5 訓練シナリオ

令和5年10月20日午後4時5分頃、トクラス株式会社敷地内北側の8号館において、アセトンが漏洩、引火し火災が発生する。トクラス株式会社の施設職員は、119番通報を行うとともに、初期消火活動及び職員の避難誘導を実施する。通報を受けた浜松市消防局は、署隊4隊を出動させる。

署隊現場到着後、施設職員からの情報を受けるとともに、情報収集、防ぎょ活動を行う。自衛消防隊員及び署隊の活動により、火災は鎮火する。

6 重点事項

- (1) トクラス自衛消防隊
 - ア 119番通報の習得
 - イ 初期消火活動の習得
 - ウ 避難誘導の習得
 - エ 消防隊への情報提供要領の習得
- (2) 西消防署
 - ア 現場指揮要領の習得
 - イ 情報収集活動の習得
 - ウ 危険物施設における消火要領の習得